

「応用地形学講習会」のお知らせ

＝地形情報を土木工学・防災対策に生かすための、実例に基づく空中写真判読技術の解説＝

日本応用地質学会の研究成果である「応用地形セミナー空中写真判読演習」が昨年古今書院より発刊され、これをテキストとした講習会が昨年11月に東京で開催され好評を博しました。

今回は仙台を会場にして、応用地質学会・地すべり学会共催の講習会を予定しております。

講習会では、実際の空中写真や地形図をなどの実例を用いて、地すべり・斜面を中心として、近年話題となっている低地の微地形と活断層についても解説します。

本講習会に多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

(なお、本講習会では実体鏡を用いた実習は行いません。)

主 催：日本応用地質学会東北支部、(社) 日本地すべり学会東北支部 共催

協 賛：東北地質調査業協会、(社) 地盤工学会東北支部

日 時：平成19年11月16日(金) 10:00～16:00

場 所：エルパーク仙台(141ビル) セミナーホール

テ キ ス ト：応用地形セミナー 空中写真判読演習(古今書院発行)

募 集 人 員：100名

募集締切り：11/2(金)

受 講 料：無 料

(資料代1000円、テキストを注文した方はテキスト代4,000円を当日申し受けます)

C P D H：5 を予定

講 習 内 容：

時 間	内 容	講 師
10:00～10:10	開会あいさつ	応用地質学会東北支部支部長 太田 保
10:10～10:50	地形判読技術とその歴史	向山 栄
10:50～11:30	マスマーブメントと岩盤の緩み	上野将司
11:30～12:10	地すべりと誤読されやすい地形	鈴木隆介
12:10～13:10	(昼休み)	
13:10～13:50	地形発達から考える斜面防災対策	檜垣大助
13:50～14:30	空中写真判読による地すべり危険度評価	濱崎英作
14:30～15:10	低地の微地形と活断層	八木浩司
15:10～15:25	(休憩)	
15:25～15:55	質疑応答	
15:55～16:00	閉会あいさつ	地すべり学会東北支部支部長 檜垣大助

申込み方法：メールまたはFAXにて、日本応用地質学会東北支部事務局までお願いします。

氏名・勤務先・連絡先・所属学会・テキストの必要の有無を連絡してください。

テキストは税込4,935円のところ、特別価格4,000円(税込)で配布します。

【申込み先】日本応用地質学会東北支部 事務局 担当：貝羽哲郎

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3-21-2 応用地質株式会社東北支社 内

TEL：022-237-0471 FAX：022-237-0476 E-mail：jseg_tohoku@yahoo.co.jp